

出題 順	問題文			正答	出題 ページ	配点	図
	選択肢 1	選択肢 2	選択肢 3				
19	紙幣や硬貨を自動的にカウントできる機能を持たせることで防くことのできないミスはどれか。			1	136	1	
	商品券・ギフト券の処理ミス	預かり金額の入力ミス	釣銭の渡し間違い				
20	ピッキング作業について、以下の説明で正しいものはどれか。			2	25	1	
	発注データに基づいた出荷指示書に示された商品と数量と棚から取り出す作業を支援するために棚に商品数量を記入した付箋（ポストイット様のもの）を貼るつける作業	発注データに基づいた出荷指示書に示された商品と数量を棚から取り出す作業	入荷商品を定められた保管場所に運び置くことで出荷作業が速やかに間違いなくできるようにする作業				
21	表に示された損益計算書の例（一部）の空欄の値はいくらか。			2	31	3	○
	(イ) 11600 (ロ) 5400	(イ) 12000 (ロ) 3500	(イ) 13200 (ロ) 4500				
22	売価還元法を用い粗利益率を求めた。期首在庫（原価）と売上高（売価）と期末在庫（売価）が変わらないとして、期中仕入高（原価）が増えた場合、粗利益率と粗利益高は最初の値に対してどうなるか。			2	37	1	
	粗利益率と粗利益高は高くなる	粗利益率と粗利益高は低くなる	粗利益率は変わらないが、粗利益高は低くなる				
23	ロス分配率について2%以下のものをA、2~7%のものをB、7%以上のものをCとして、A、B、Cはそれぞれいくつあるか。			1	補4/51	3	○
	A1、B2、C1	A0、B3、C1	A1、B1、C2				

Q21

売上高	(イ)
売上原価	8,500
売上総利益	(ロ)
販売管理費	3,100
営業利益	400
営業外利益	10
営業外損失	5

Q23

売上高	粗利益高	粗利益率	ロス額	ロス率	A,B,C
	2,000	25.0%		2.0%	?
68,000		20.0%		0.3%	?
7,000		40.0%	70		?
9,000	3,600			2.0%	?

24	既に代金を受け取っている顧客の取り置き商品を期末棚卸在庫として計上してしまった場合 (A)と、商品は棚卸前に入荷しており、棚卸在庫として計上したにもかかわらず、納品伝票の日付が棚卸日の後になっていた場合 (B)について正しいものはどれか。			3	補10/61	1	
	(A)は逆ロスの原因となり (B)はロスの原因となる	(A)はロスの原因となり (B)は逆ロスの原因となる	(A)も (B)も逆ロスの原因となる				
25	従業員、取引先など買い物客以外の人間の店舗への出入りの管理についての説明で正しいものはどれか。			3	75	1	
	従業員通用口や商品搬入口付近に警備員や事務室に常時従業員がいない場合は、通用口に防犯カメラなどを設置する対応で管理できる	従業員通用口や商品搬入口付近に警備員や事務室に常時従業員がいない場合は、決められた時間以外は施錠してしまうにしても、売場出入口からの従業員の出入りは例外なく禁止すべきである	従業員通用口や商品搬入口付近に警備員や事務室に常時従業員がいない場合は、決められた時間以外は施錠してしまい、出入りができないようにすることがよい				
26	多くの小売業が実施している万引防止予防策の上位二つは何か。			3	87	1	
	「防犯カメラの設置」「棚卸を頻繁に行う」	「防犯カメラの設置」「保安警備員の配置」	「防犯カメラの設置」「従業員のお客様への声掛け」				
27	店内の監視および警備についての説明で正しいものはどれか。			3	91	1	
	ロスの原因が明らかに万引であると判明しているときには私服警備員を導入し、ロスの原因が十分にわかっていない時には私服警備員を導入すべきではない	制服警備員も私服警備員も万引犯を捕獲し排除することを役割としている	制服警備員による店舗巡回は、買い物客やそこで働く従業員にとって「安心・安全」を印象付け、万引犯に対する強烈的な牽制効果が期待できる				
28	監視（防犯）カメラの役割についての説明で正しいものはどれか。			2	127	1	
	万引などの不正行為を発見するだけのためにあり、その情報を警察に提供し犯人の特定と逮捕を支援するものである	万引など不正行為を発見することおよび、それを抑止するために「監視している」ことを犯行を企図する者に知らせ、心理的にも物理的にも「犯行がやりにくい」と思わせることである	万引の犯行現場を押さえるために監視カメラを使用しているので、カメラを設置して常時店内を撮影していることがわかるように明示すべきではない。				
29	店舗レイアウトや陳列におけるロス対策についての説明で正しいものはどれか。			2	138	1	
	陳列什器は例外なくすべて低くして見通しをよくすべきである	よくフェイスアップするなど売場を良い状態で維持することは不明ロスを減らすことにもつながる	不正行為対策としてレジは出入口近くにおくべきだが、顧客の利便性を考えて出入口はできるだけ多く設ける方がよい				
30	サプライ・チェーン・マネジメントについて以下の説明で正しいものはどれか。			3	24	1	
	商品を仕入れるベンダー、もしくは小売業が自ら運営する物流センターから店舗へ、そして最終的に消費者の手に渡るまでの複雑なプロセスを効率よく実現するための活動	商品が生産者（製造者）から物流センターを通じて、店舗に届けられ、売場に陳列されるまでの複雑なプロセスを効率よく実現するための活動	商品が生産者（製造者）から最終的に消費者の手に渡るまでの複雑なプロセスを効率よく実現するための活動				
31	商品回転率について以下の説明で正しいものはどれか。			3	33	1	
	商品回転率とは年間売上原価合計を平均原価棚卸額で割ったものであり、年間売上原価合計を増やすと商品回転率の値は小さくなる	商品回転率とは年間売上原価合計を期中の仕入原価合計で割ったものであり、期中売上原価合計を増やすと商品回転率の値は小さくなる	商品回転率とは年間売上原価合計を期中平均原価棚卸額で割ったものであり、平均原価棚卸額が少なければ、商品回転率の値は大きくなる				
32	次の表で示された不明ロス率はいくらか。			3	37	3	○
	0.8%	0.9%	1.0%				

項目	数値
期首在庫額（売価）	2,990
期中仕入額（売価）	8,200
期中売上高（売価）	9,000
期中原価率	
期中値下、廃棄（売価）	10
期末在庫額（売価）	2,090
あるべき在庫高（売価）	?
不明ロス高	?
不明ロス率	
期末在庫高（原価）	?